

第 1 消防体制の現況

第 1 消防体制の現況

1 消防組織

(1) 消防機関と人員

令和5年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		平成4年 (4月1日)	令和5年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
所署部本防消	消防本部	13	13	0	0.0%
	消 防 署	39	39	0	0.0%
	出 張 所	77	77	0	0.0%
	消防職員	3,688	3,674	▲14	▲0.4%
	消防吏員	3,670	3,658	▲12	▲0.3%
消 防 団	消 防 団	30	30	0	0.0%
	分 団	535	533	▲2	▲0.4%
	消防団員	20,068	19,619	▲449	▲2.2%

近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである。(ともに毎年4月1日時点)

消防吏員は、昨年度に比べ12名減少し、8年ぶりの減少となった。

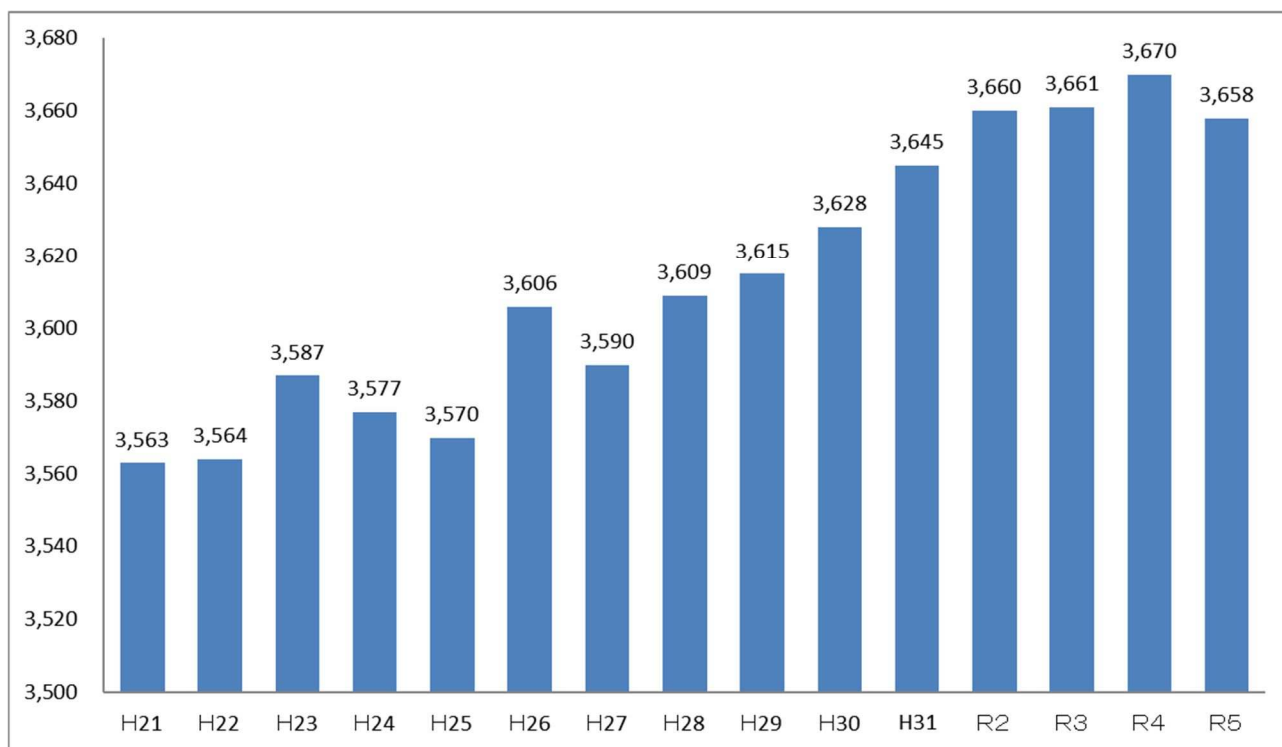
一方、消防団員は全国的な傾向と同じく、過去15年間で約12.8%の減少となっている。

第2表 市町の消防組織数の推移

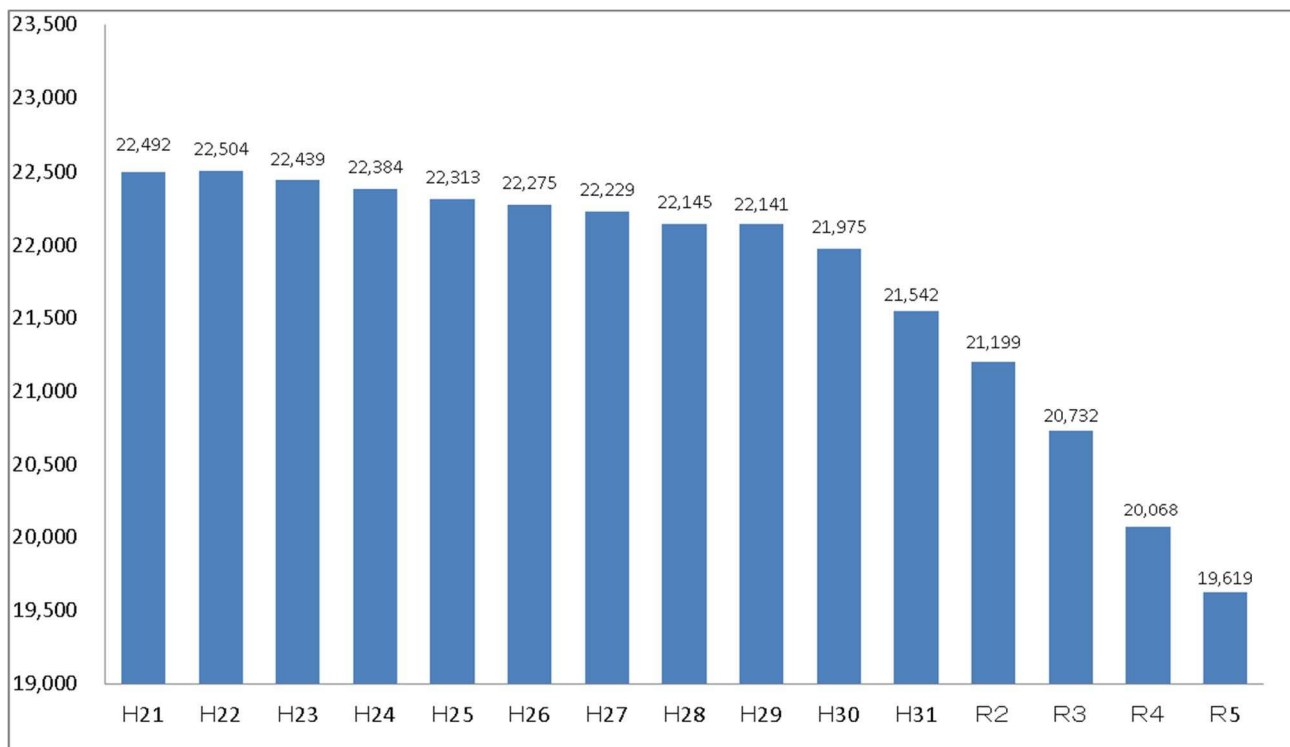
(毎年4月1日)

区 分	10年	15年	20年	25年	31年	R2年	R3年	R4年	R5年
消防本部	20	19	14	13	13	13	13	13	13
消 防 署	39	39	40	37	38	37	39	39	39
出 張 所	76	75	75	75	77	79	77	77	77
消 防 団	93	86	30	30	30	30	30	30	30
分 団	700	661	628	548	546	546	535	535	533

第1図 消防吏員数の推移 (毎年4月1日)



第2図 消防団員数の推移 (毎年4月1日)



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、令和5年4月1日現在、県内に13本部あり、消防署は39署設置されている。13消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの2消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は、令和5年4月1日現在で3,658人となり、昨年に比べて12人の減少となった。

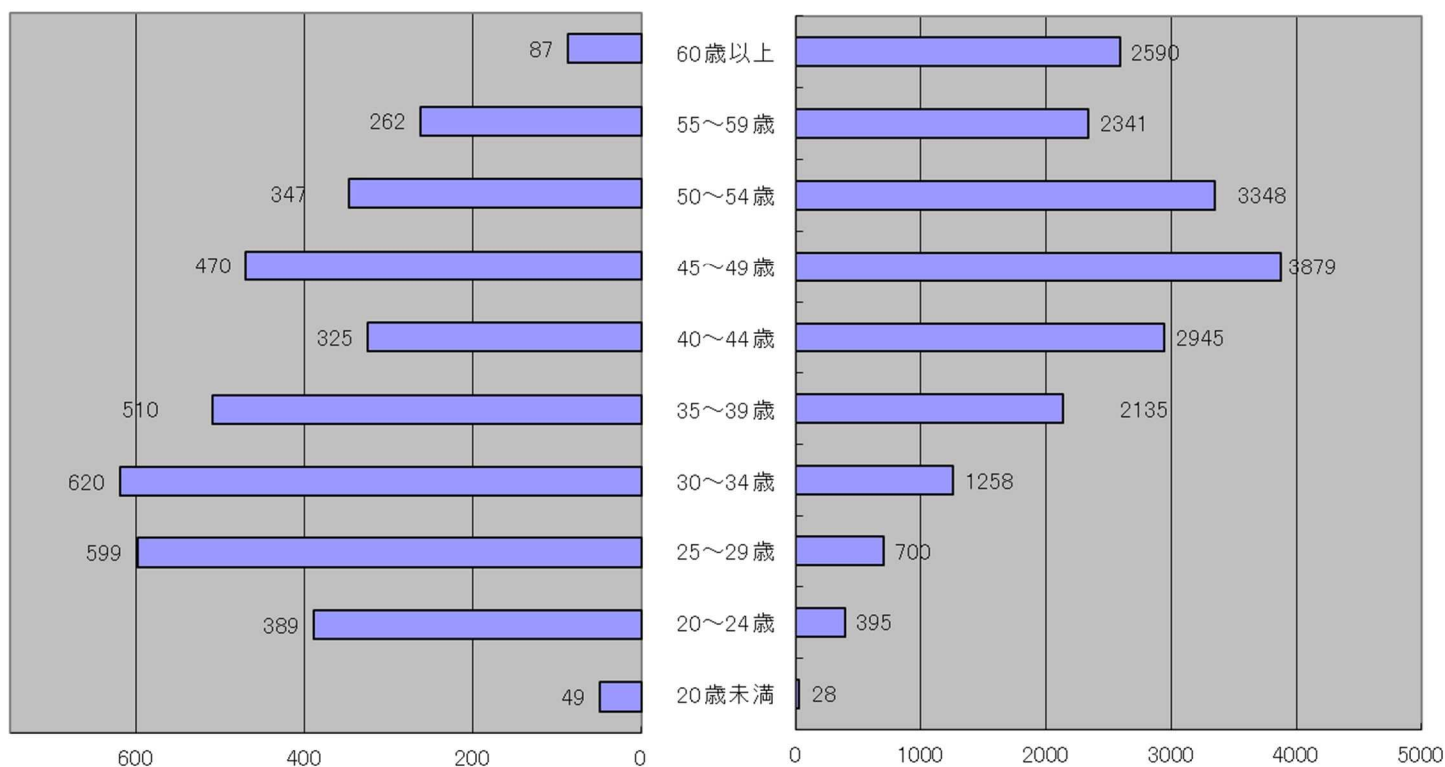
年齢構成は第3図のとおりである。50歳以上が全体の約2割となっており、あと数年は大量退職とそれに伴う大量採用が続く見込みである。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体の約3割を占めている（第4図）。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、大量退職期を迎え新規採用者が増加していることから平成20年から低下傾向となっており、37.9歳となっている（第6図）。

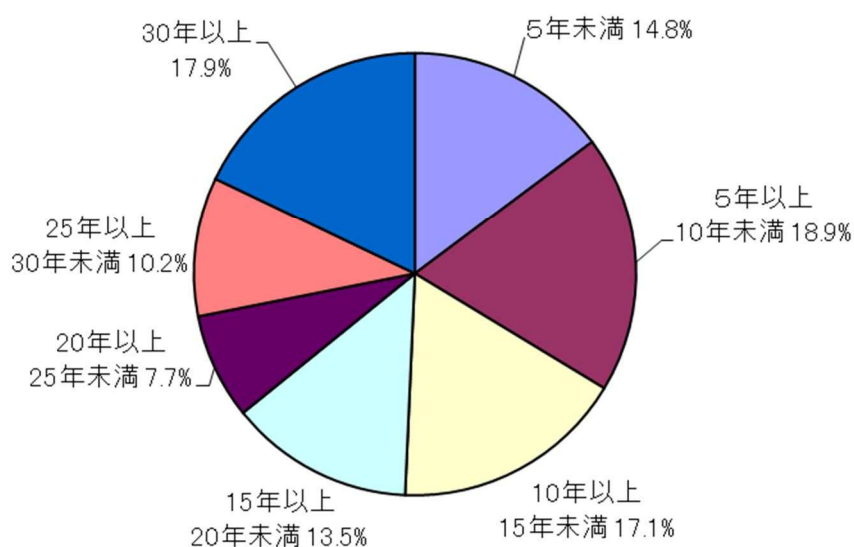
第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成（令和5年4月1日現在）

消防吏員数 3,658人
平均年齢 37.9歳

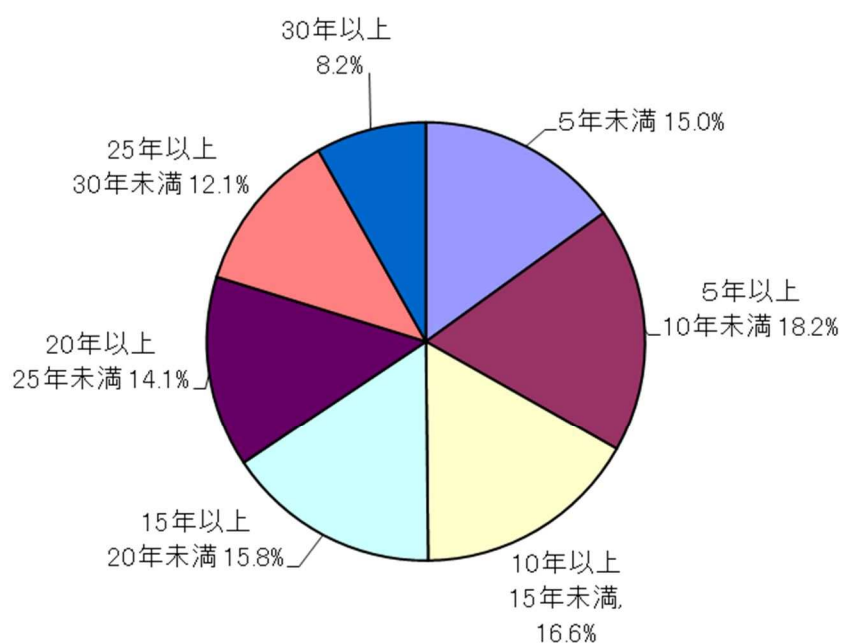
消防団員数 19,619人
平均年齢 48.2歳



第4図 消防吏員の在職年数別構成(令和5年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(令和5年4月1日現在)



(3) 消防団

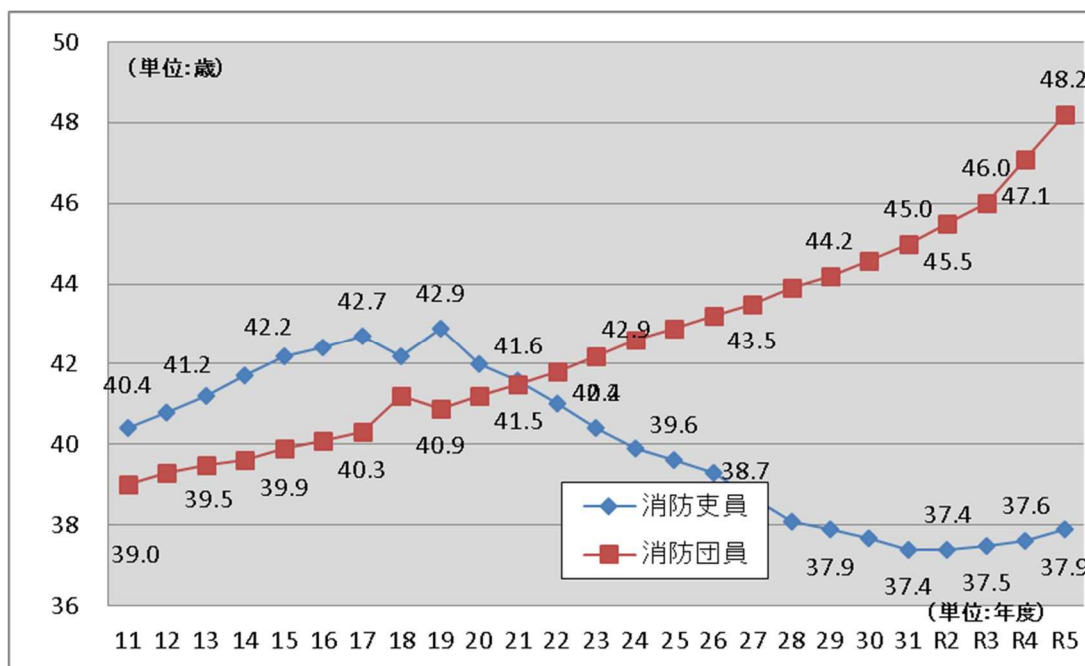
ア 県内の消防団は、令和5年4月1日現在で30消防団(533分団)が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあり、令和5年4月1日現在においては、19,619人で前年より499人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消防団員数は、第5図のとおりで在職10年未満の団員が全体の約3割を占めている。

また、平均年齢の推移は、第6図のとおりで、48.2歳となっており、上昇傾向にある。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移(各年度4月1日時点)



2 消防の常備化

「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町（一部事務組合及び事務委託によるものを含む。）は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。令和5年4月1日現在の状況は第3表及び第7図のとおりである。

第3表 常備化の状況

区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	4	1	5
	事務委託	2	6	8

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域(吉和地区)について事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

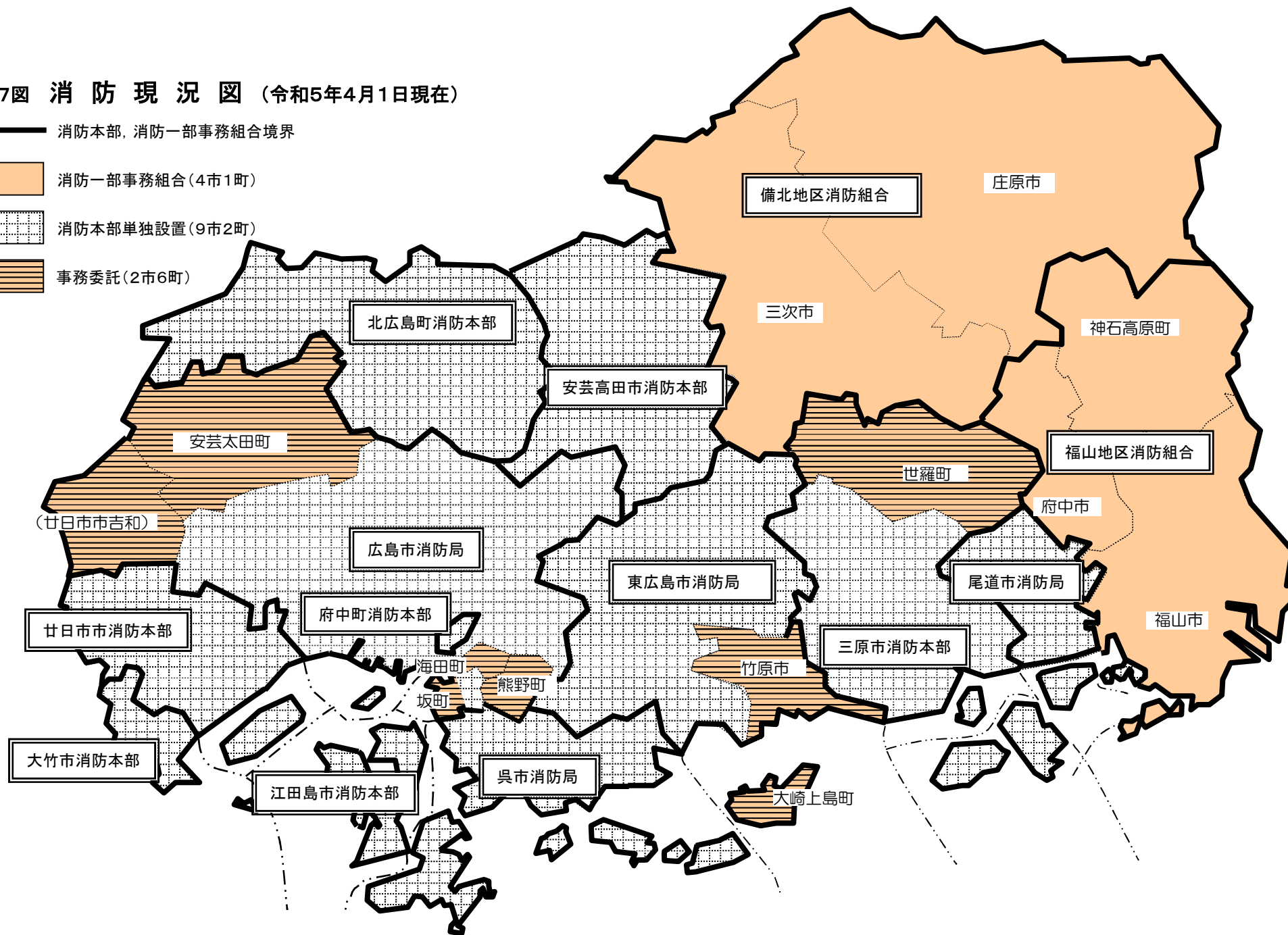
第7図 消防現況図 (令和5年4月1日現在)

— 消防本部, 消防一部事務組合境界

消防一部事務組合 (4市1町)

消防本部単独設置 (9市2町)

事務委託 (2市6町)



3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

令和5年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」（平成29年6月1日改正）が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町村及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

(1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の確保が図られている。

(2) 消防水利

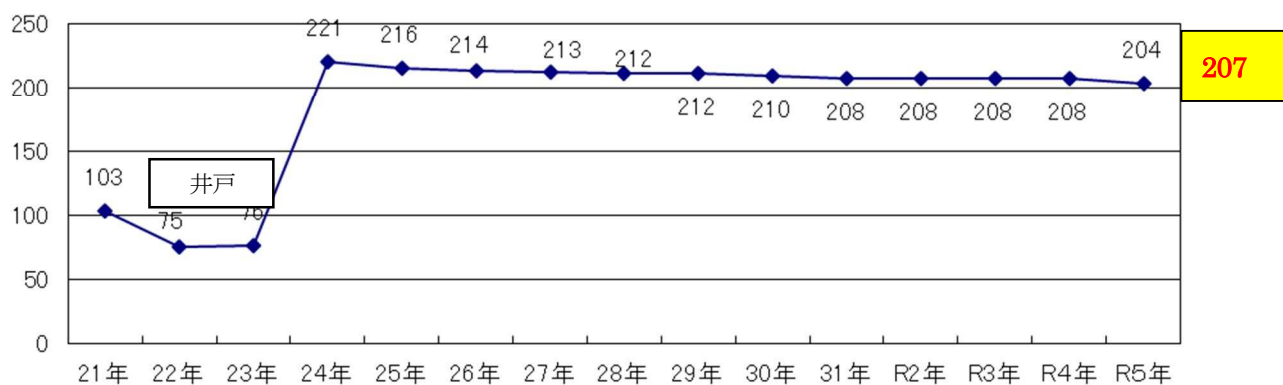
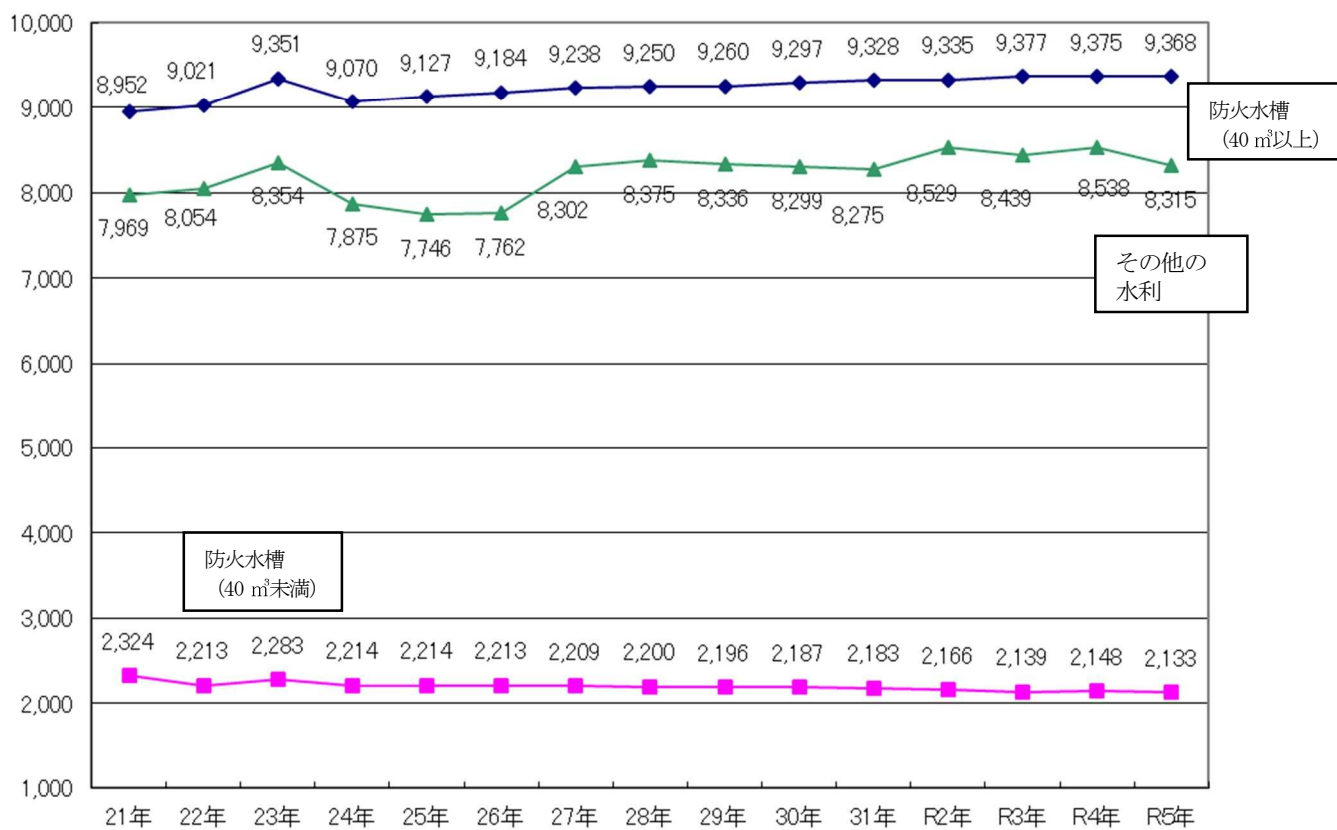
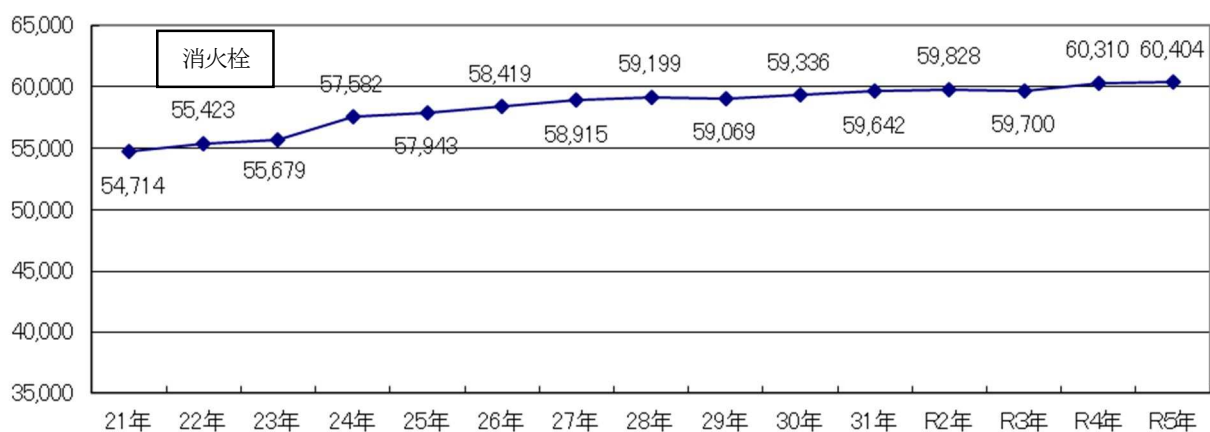
消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利があり、人工水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要である。その保有数の推移は、第8図のとおりである。

第4表 消防機械の保有数の推移

(毎年4月1日)

区 分		26年	27年	28年	29年	30年	31年	R2年	R3年	R4年	R5年
所署・部本防消	消防ポンプ自動車	131	131	135	137	142	140	145	145	146	146
	水槽付消防ポンプ自動車	77	77	79	71	65	64	65	65	65	67
	救助工作車	32	31	31	31	30	30	29	29	29	29
	小型動力ポンプ	93	95	90	90	89	82	84	83	81	77
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	32	32	31	30	30	30	31	31	28	26
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	34	29	29	29	29	29	29	29	27
	化学消防自動車	21	21	20	19	18	18	18	18	18	18
	救急自動車	162	162	162	163	164	164	169	170	170	170
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	172	217	212	182	181	171	182	182	184	290
消防団	消防ポンプ自動車	187	188	184	181	180	176	175	172	172	172
	水槽付消防ポンプ自動車	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
	小型動力ポンプ	1,764	1,726	1,726	1,699	1,692	1,679	1,637	1,460	1,446	1,446
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	1,226	1,230	1,231	1,232	1,229	1,230	1,227	1,225	1,219	1,219
	その他の消防自動車	46	49	49	43	46	56	46	52	56	63
合 計	消防ポンプ自動車	318	319	319	318	322	316	320	317	318	318
	水槽付消防ポンプ自動車	78	78	80	73	67	66	67	67	67	69
	救助工作車	32	31	31	31	30	30	29	29	29	29
	小型動力ポンプ	1,857	1,821	1,816	1,789	1,781	1,761	1,721	1,543	1,527	1,523
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	1,258	1,262	1,262	1,262	1,259	1,260	1,258	1,256	1,247	1,245
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	34	29	29	29	29	29	29	29	29
	化学消防自動車	21	21	20	19	18	18	18	18	18	18
	救急自動車	162	162	162	163	164	164	169	170	170	170
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	218	267	261	225	228	227	228	234	240	353

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		28年	29年	30年	31年	R2年	R3年	R4年	R5年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	113	119	119	126	126	122	125	125
	移動局	2,791	2,375	2,389	2,922	2,947	2,913	2,908	2,915
消防機関にある電話 (回線)	火災報知専用電話 (119)	205	195	194	186	183	191	181	187
	消防電話 (消防機関相互専用)	45	45	55	55	67	67	67	67
	一般加入電話	666	706	775	783	793	791	799	822
救急指令装置		3	4	5	4	6	6	6	6

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消火剤の備蓄状況

(毎年4月1日)単位:k1

区 分	たん白系	合成界面 活性剤	水成膜泡 消火薬剤	水溶性液体 用泡消火剤
29年	48.50	26.27	8.98	12.57
30年	45.34	23.72	6.42	12.38
31年	40.50	21.99	5.87	9.71
R2年	28.54	22.79	14.77	9.87
R3年	28.34	24.36	14.50	7.81
R4年	27.04	23.89	14.97	6.00
R5年	26.22	22.63	14.93	6.00

5 消防費

(1) 消防費の決算状況

令和4年度の市町の消防費歳出決算額は438億7,859万円であり、普通会計歳出決算額に占める割合は2.8%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、51億220万円(10.4%)減少している。

一部事務組合を含めると、消防費歳出決算額は510億2,302万円となっており、前年度に比べ57億7,204万円(10.2%)減少している。また、1世帯当たりの消防費は38,229円、県民1人当たりでは18,416円となっている。前年度と比較すると、1世帯当たりでは4,324円の減少、1人当たりでは2,084円の減少となっている。1人当たりの消防費が最も低い市町は、府中町で10,827円、ついで海田町(11,305円)、広島市(12,358円)の順となっており、最も高い市町は大崎上島町(53,904円)で府中町の約5倍となっている。

消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 消防費の決算状況

区 分	単位	令和3年度 (A)	令和4年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,589,652,248	1,581,046,061	▲8,606,187
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	48,980,781	43,878,586	▲5,102,195
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	56,795,067	51,023,023	▲5,772,044
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	43,099,955	43,307,202	207,247
1世帯当たりの消防費 $\frac{(2)}{\text{世帯数}}$	円	42,553	38,229	▲4,324
県民1人当たり消防費 $\frac{(2)}{\text{人口}}$	円	20,500	18,416	▲2,084
(2) / (1)	%	3.6	3.2	▲0.3%

* (2)の消防費決算額歳出決算額(一部事務組合含む)には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

(2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が300億0,094万円と最も多く、消防費の約60%を占めている。その他には、普通建設事業費(49億1,804万円)、物件費(43億0,019万円)などがある。前年度と比較すると、人件費は約2.5%の増加、普通建設事業費は約57.9%の減少となっている。消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	令和3年度	令和4年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	29,265,264	30,000,936	735,672	2.5%
物 件 費	4,119,573	4,300,191	180,618	4.4%
普通建設事業費	11,678,720	4,918,041	▲6,760,679	▲57.9%
補助事業費	660,604	268,261	▲392,343	▲59.4%
単独事業費	10,956,846	4,548,734	▲6,408,112	▲58.5%
その他	61,270	101,046	39,776	64.9%
補 助 費 等	11,195,912	11,366,047	170,135	1.5%
そ の 他	535,598	437,808	▲97,790	▲18.3%
計	56,795,067	51,023,023	▲5,772,044	▲10.2%

(3) 消防費の財源

ア 財源構成

消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税等などで433億0,720万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で43億0,732万円、その他の財源は、34億0,850万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は355億2,150万円となり、前年に比べて6億5,433万円(1.8%)減少した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	令和3年度	令和4年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	43,099,955	43,307,202	207,247	0.5%
特定財源等	10,473,928	4,307,324	▲6,166,604	▲58.9%
国庫支出金	348,841	186,895	▲161,946	▲46.4%
県支出金	77,620	91,672	14,052	18.1%
地方債	10,047,467	4,028,757	▲6,018,710	▲59.9%
その他財源	3,221,184	3,408,497	187,313	5.8%
計	56,795,067	51,023,023	▲5,772,044	▲10.2%

イ 補助金

消防防災施設等整備に対する補助金の推移は第10表のとおりである。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付 積載車	耐震性貯水槽 (40m ³ 級)	その他	計
20年度	5,852	—	84,393	297,534	387,779
21年度	6,832	—	106,567	91,408	204,807
22年度	—	—	77,156	171,782	248,938
23年度	7,197	—	28,062	463,716	498,975
24年度	—	—	51,202	863,287	914,489
25年度	20,360	—	72,200	127,846	220,406
26年度	10,261	—	58,717	143,389	212,367
27年度	28,414	—	5,386	70,158	103,958
28年度	90,918	—	43,088	145,807	279,813
29年度	20,719	—	37,702	14,549	72,970
30年度	22,579	—	49,395	29,098	101,072
R元年度	57,197	—	21,944	80,505	159,646
R2年度	61,951	—	19,201	6,881	88,033
R3年度	57,197	—	21,944	80,505	159,646
R4年度	60,400	—	21,944	35,171	117,515

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	令和4年 4月1日現在 (A)	令和5年 4月1日現在 (B)	(B) - (A)		
1 消防職員・ 団 数	(1) 消防本部・署所	消防本部数	本部	13	13	0	
		消防署数	署	39	39	0	
		出張所数	所	77	77	0	
		消防職員数(実員)	人	3,688	3,674	△ 14	
		{ 消防職員数(条例定員) 消防吏員数(実員) その他の職員数(実員)	〃	〃	3,624	3,680	56
			〃	〃	3,670	3,658	△ 12
			〃	〃	18	16	△ 2
		(2) 消防団	消防団数	団	30	30	0
			分団数	分団	535	533	△ 2
			消防団員数(条例定数)	人	22,849	22,404	△ 445
〃(実員)	〃		20,068	19,619	△ 449		
2 消 費 費	消防費決算額(ア)	千円	56,795,067	51,023,023	△ 5,772,044		
	普通会計歳出決算額(イ)	〃	1,589,652,248	1,581,046,061	△ 8,606,187		
	(ア)/(イ)×100	%	3.6	3.2	△ 0.3		
3 消 防 機 械	(1) 消防本部・署	消防ポンプ自動車	台	146	146	0	
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	65	67	2	
		小型動力ポンプ	〃	81	77	△ 4	
		はしご付消防自動車(屈折はしご付含む)	〃	29	27	△ 2	
		救助工作車	〃	29	29	0	
		化学消防車	〃	18	18	0	
		救急自動車	〃	170	170	0	
		消防艇	隻	3	3	0	
		小型動力ポンプ付積載車	台	28	26	△ 2	
		その他の消防自動車等	〃	184	190	6	
		ヘリコプター	機	1	1	0	
		(2) 消防団	消防ポンプ自動車	台	172	172	0
			水槽付消防ポンプ自動車	〃	2	2	0
			小型動力ポンプ	〃	1,446	1,446	0
小型動力ポンプ付積載車	〃		1,219	1,219	0		
その他の消防自動車等	〃		56	63	7		
4 消 防 水 利	消火栓	基	60,310	60,404	94		
	防火水槽	40立方メートル以上	〃	9,375	9,368	△ 7	
		20～40立方メートル未満	〃	2,148	2,133	△ 15	
	井戸	個	208	207	△ 1		
	その他	箇所	8,538	8,315	△ 223		
5 火 災 通 信 施 設	消防用無線局	基地局及び固定局	局	125	125	0	
		移動局	〃	2,908	2,915	7	
	火災報知器	受信機	基	0	0	0	
		発信機	〃	0	0	0	
	消防機関にあるもの	火災報知専用電話	回線	181	187	6	
		消防電話	〃	67	67	0	
	加入電話	〃	799	822	23		

消防費決算額の欄は、(A)欄:令和3年度決算状況、(B)欄:令和4年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覧

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(k㎡)	管内人口(人)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,457.34	1,257,984	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	352.83	209,241	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.65	104,321	世羅町
尾道市消防局	平成18. 1. 10	284.88	130,007	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.66	26,059	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	796.50	220,961	竹原市, 大崎上島町
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	343.97	115,629	(吉和地区を除く)
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.71	26,973	
江田島市消防本部	昭和48. 4. 1	100.72	21,393	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.41	52,891	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.20	17,471	
備北地区消防組合 消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.67	82,186	三次市, 庄原市
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.45	505,496	福山市, 府中市, 神石高原町

※ 面積は, 国土地理院調査R4.10.1現在。人口は, 住民基本台帳R5.1.1現在。

第1-3表 消防の現況

区分 団体名	消防本部・署所			消防団			面積 (km ²)	人口	世帯数	普通会計歳出 決算額 (R4年度) (A) (千円)	消防費 (R4年度) (B) (千円)	消防費に係る 基準財政需要額 (R4年度) (C) (千円)	一般財源等 (R4年度) (D) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)
	消防署数	出張所数	職員数	消防団数	分団数	団員数										
広島市	8	32	1,350	8	84	2,408	906.69	1,184,731	578,364	705,188,318	14,640,468	13,159,669	11,966,716	2.1	89.9	81.7
呉市	2	12	388	1	34	1,635	352.83	209,241	106,427	108,836,845	3,687,174	2,662,768	3,395,006	3.4	72.2	92.1
竹原市	—	—	—	1	6	347	118.23	23,586	12,047	13,733,453	533,378	391,805	473,181	3.9	73.5	88.7
三原市	3	3	170	1	31	1,168	471.51	89,154	43,180	52,500,075	2,123,551	1,270,739	1,447,781	4.0	59.8	68.2
尾道市	3	4	205	1	45	1,467	284.88	130,007	64,033	64,487,530	2,612,657	1,761,881	2,195,393	4.1	67.4	84.0
福山市	—	—	—	1	60	2,565	517.72	460,684	213,860	213,823,764	5,765,896	5,088,670	5,447,473	2.7	88.3	94.5
府中市	—	—	—	1	13	676	195.75	36,563	16,994	21,738,146	678,073	589,789	623,540	3.1	87.0	92.0
三次市	—	—	—	1	39	1,407	778.18	49,557	23,234	39,400,236	1,327,067	947,106	1,164,268	3.4	71.4	87.7
庄原市	—	—	—	1	24	1,491	1,246.49	32,629	15,043	33,358,062	1,057,408	763,117	910,337	3.2	72.2	86.1
大竹市	1	—	45	1	12	285	78.66	26,059	12,835	16,635,373	484,503	462,783	438,144	2.9	95.5	90.4
東広島市	3	7	300	1	37	1,390	635.16	190,353	89,941	101,481,145	3,894,823	2,342,389	2,396,909	3.8	60.1	61.5
廿日市市	4	1	186	1	24	568	489.49	116,219	53,014	59,798,756	2,041,993	1,566,392	1,871,874	3.4	76.7	91.7
安芸高田市	1	—	58	1	37	748	537.71	26,973	13,310	20,438,072	690,954	649,359	605,420	3.4	94.0	87.6
江田島市	1	1	66	1	17	456	100.72	21,393	11,944	15,349,764	622,662	539,948	551,184	4.1	86.7	88.5
府中町	1	—	59	1	3	64	10.41	52,891	23,848	18,383,624	572,637	698,878	548,488	3.1	122.0	95.8
海田町	—	—	—	1	3	87	13.79	30,639	14,007	13,957,021	346,373	465,555	340,578	2.5	134.4	98.3
熊野町	—	—	—	1	10	149	33.76	23,485	10,649	10,131,923	372,606	361,330	291,699	3.7	97.0	78.3
坂町	—	—	—	1	8	186	15.69	12,839	5,797	7,689,987	190,208	265,949	172,255	2.5	139.8	90.6
安芸太田町	—	—	—	1	11	377	341.89	5,700	3,055	8,175,168	274,189	213,739	239,135	3.4	78.0	87.2
北広島町	1	3	59	1	14	636	646.20	17,471	8,326	15,919,098	610,882	455,527	568,689	3.8	74.6	93.1
大崎上島町	—	—	—	1	9	313	43.11	7,022	4,177	7,806,580	378,512	210,404	276,874	4.8	55.6	73.1
世羅町	—	—	—	1	5	596	278.14	15,167	6,772	11,663,796	564,135	378,661	444,499	4.8	67.1	78.8
神石高原町	—	—	—	1	7	600	381.98	8,249	3,800	12,298,688	408,437	275,046	371,696	3.3	67.3	91.0
備北地区消防組合	3	7	215	—	—	—	—	—	—	1,872,055	1,379,997	—	1,366,141	73.7	—	99.0
福山地区消防組合	8	7	573	—	—	—	—	—	—	6,378,582	5,764,440	—	5,199,922	90.4	—	90.2
市町計	28	63	2,886	30	533	19,619	8,478.99	2,770,612	1,334,657	1,572,795,424	43,878,586	35,521,504	36,741,139	2.8	81.0	83.7
組合計	11	14	788	—	—	—	—	—	—	8,250,637	7,144,437	—	6,566,063	86.6	—	91.9
県計	39	77	3,674	30	533	19,619	8,478.99	2,770,612	1,334,657	1,581,046,061	51,023,023	35,521,504	43,307,202	3.2	69.6	84.9

※ 令和5年度消防防災・震災対策現況調査より。

(消防本部の職員数及び消防団の団員数はR5.4.1現在。人口及び世帯数は、住民基本台帳R5.1.1現在。面積は、国土地理院調査R4.10.1現在。)

(普通会計歳出決算額、消防費、消防費に係る基準財政需要額及び一般財源等は、令和4年度地方財政状況調査より)

第1-4表 階級別消防吏員数

(令和5年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	小計		消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平均年齢
	うち女性												
県計	3,658	122	—	1	12	30	119	470	869	1,225	161	771	37.9
うち女性	122	122	—	—	—	—	3	17	14	36	4	48	
広島市	1,349	60	—	1	7	5	54	256	346	380	2	298	36.1
呉市	384	10	—	—	1	5	17	43	70	135	13	100	38.9
三原市	170	2	—	—	—	1	6	3	33	78	16	33	40.2
尾道市	204	8	—	—	1	1	6	27	65	67	7	30	40.2
大竹市	44	—	—	—	—	—	1	5	24	5	6	3	40.4
東広島市	295	9	—	—	1	6	14	20	78	101	11	64	38.2
廿日市市	185	8	—	—	—	1	3	10	33	73	24	41	42.2
安芸高田市	58	4	—	—	—	—	1	4	13	21	1	18	34.4
江田島市	66	4	—	—	—	—	1	11	20	13	7	14	38.5
府中町	59	2	—	—	—	—	1	4	19	22	3	10	40.5
北広島町	58	—	—	—	—	—	1	6	13	21	—	17	35.2
備北地区 消防組合	214	4	—	—	1	2	4	20	44	76	30	37	36.6
福山地区 消防組合	572	11	—	—	1	9	10	61	111	233	41	106	38.8

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(令和5年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	消防職員の内訳										
	計	消防吏員数								その他の職員	
		毎日勤務者	うち女性	2部制	うち女性	3部制	うち女性	派遣等	うち女性		うち女性
県計	3,674	642	56	2,867	59	54	3	95	4	16	7
広島市	1,350	250	34	1,017	22	36	3	46	1	1	1
呉市	388	52	4	325	6	—	—	7	—	4	2
三原市	170	28	—	141	2	—	—	1	—	—	—
尾道市	205	28	3	171	4	—	—	5	1	1	1
大竹市	45	8	—	36	—	—	—	—	—	1	—
東広島市	300	45	2	222	7	18	—	10	—	5	2
廿日市市	186	30	4	152	4	—	—	3	—	1	—
安芸高田市	58	18	2	40	2	—	—	—	—	—	—
江田島市	66	14	—	48	4	—	—	4	—	—	—
府中町	59	14	1	43	1	—	—	2	—	—	—
北広島町	59	13	—	45	—	—	—	—	—	1	—
備北地区消防組合	215	29	1	179	3	—	—	6	—	1	—
福山地区消防組合	573	113	5	448	4	—	—	11	2	1	1

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(令和5年4月1日現在 単位:人)

消防本部名	計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上
県 計	3,658	541	690	624	493	282	373	655
広島市	1,349	220	301	255	196	70	94	213
呉市	384	69	74	54	35	37	51	64
三原市	170	30	23	21	27	6	11	52
尾道市	204	26	20	22	46	22	8	60
大竹市	44	3	3	5	13	8	5	7
東広島市	295	49	36	52	41	24	35	58
廿日市市	185	14	31	23	16	18	35	48
安芸高田市	58	16	12	8	4	3	9	6
江田島市	66	11	13	10	4	3	17	8
府中町	59	2	11	13	7	7	4	15
北広島町	58	14	19	4	3	2	0	16
備北地区消防組合	214	36	46	31	29	14	23	35
福山地区消防組合	572	51	101	126	72	68	81	73

第1-7表 階級別消防団員数

(令和5年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	平均年齢	条例定数
県計	19,619	30	169	711	838	1,666	2,898	13,307	47.2	22,404
広島市	2,408	8	17	93	184	290	391	1,425	49.0	2,753
呉市	1,635	1	15	38	57	277	415	832	50.0	1,900
竹原市	347	1	2	6	8	14	54	262	50.3	395
三原市	1,168	1	10	36	31	69	116	905	50.4	1,250
尾道市	1,467	1	13	53	56	184	281	879	46.4	1,716
福山市	2,565	1	8	68	120	170	171	2,027	42.7	2,864
府中市	676	1	4	21	26	49	111	464	46.4	720
三次市	1,407	1	11	49	79	118	197	952	50.1	1,620
庄原市	1,491	1	24	34	47	106	182	1,097	45.7	1,765
大竹市	285	1	3	14	14	27	57	169	46.9	330
東広島市	1,390	1	15	68	46	100	176	984	48.9	1,637
廿日市市	568	1	5	34	24	37	86	381	47.5	732
安芸高田市	748	1	9	55	36	36	93	518	47.1	770
江田島市	456	1	8	17	18	52	101	259	50.4	500
府中町	64	1	2	3	3	6	28	21	45.3	75
海田町	87	1	1	3	3	16	12	51	49.3	125
熊野町	149	1	2	10	10	3	20	103	44.4	157
坂町	186	1	2	8	8	16	50	101	43.4	220
安芸太田町	377	1	4	19	10	31	60	252	48.9	500
北広島町	636	1	4	39	15	—	69	508	46.2	720
大崎上島町	313	1	3	12	9	19	23	246	44.6	360
世羅町	596	1	3	18	6	20	107	441	44.5	650
神石高原町	600	1	4	13	28	26	98	430	43.9	645

第1-8表 在職年数別消防団員数

(令和5年4月1日現在 単位:人)

区 分 団 体 名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上 35 年 未 満	35 年 以 上
県 計	19,619	2,802	3,384	3,103	2,945	2,635	2,248	1,522	980
広島市	2,408	395	411	390	354	287	232	222	117
呉市	1,635	192	277	286	212	192	204	132	140
竹原市	347	42	49	35	60	55	46	28	32
三原市	1,168	127	183	191	161	168	144	113	81
尾道市	1,467	217	289	215	201	211	185	85	64
福山市	2,565	459	511	459	408	323	249	115	41
府中市	676	45	108	90	120	114	99	73	27
三次市	1,407	199	211	202	185	199	162	158	91
庄原市	1,491	148	257	224	261	210	215	115	61
大竹市	285	42	58	43	46	37	20	25	14
東広島市	1,390	273	209	194	235	172	140	110	57
廿日市市	568	110	88	73	86	65	49	31	66
安芸高田市	748	81	135	127	133	105	98	44	25
江田島市	456	68	101	71	54	46	38	32	46
府中町	64	17	12	6	9	8	5	2	5
海田町	87	18	11	19	13	9	12	5	0
熊野町	149	35	31	30	19	17	8	2	7
坂町	186	43	45	33	21	20	11	10	3
安芸太田町	377	51	48	52	37	48	51	38	52
北広島町	636	44	89	110	115	91	107	53	27
大崎上島町	313	43	53	66	35	50	28	38	0
世羅町	596	79	104	97	107	104	57	48	0
神石高原町	600	74	104	90	73	104	88	43	24

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その1)

(令和5年4月1日現在 単位:台)

区分 消防本部名	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付消防ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防自動車		救急自動車	指揮車	消防艇	救助工作車	林野火災工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ	
	B・1以上	B・1以上	18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型							付小型動力ポンプ積載車	車両に積載していないもの
県計	146	67	2	3	17	3	2	1	2	18	0	170	37	3	29	0	0	26	51
広島市	33	39	0	3	9	1	0	0	0	3	0	50	8	1	8	0	0	2	42
呉市	21	3	0	0	1	0	1	0	0	2	0	16	4	0	2	0	0	5	0
三原市	8	3	0	0	1	0	0	0	0	2	0	9	3	0	1	0	0	2	0
尾道市	9	3	1	0	0	1	0	0	0	1	0	10	1	0	1	0	0	3	0
大竹市	2	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	1	0	0	0	2
東広島市	17	4	0	0	1	0	1	0	0	3	0	19	3	0	3	0	0	1	0
廿日市市	5	5	0	0	1	0	0	0	0	1	0	11	0	1	2	0	0	0	0
安芸高田市	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	0	1	0	0	0	2
江田島市	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	1	0	1	0	0	2	0
府中町	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1	0	1	0	0	1	2
北広島町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	1	0	0	0	2
備北地区消防組合	15	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	13	6	0	2	0	0	0	0
福山地区消防組合	27	5	1	0	2	1	0	0	0	2	0	21	7	1	5	0	0	10	1

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その2)

(令和5年4月1日現在 単位:台)

区分 消防本部名	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	消防活動全般用車	水槽車	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	起震車	その他の車両	ヘリコプター	シーステム	海水利用型消防水利
県計	0	33	0	34	0	0	0	0	0	0	2	2	0	3	4	0	1	70	1	1	1
広島市	0	11	0	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	23	1	1	1
呉市	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	10	0	0	0
三原市	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0
尾道市	0	7	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
大竹市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
東広島市	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	10	0	0	0
廿日市市	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	11	0	0	0
安芸高田市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
江田島市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
府中町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北広島町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備北地区消防組合	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
福山地区消防組合	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0

第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

(令和5年4月1日現在 単位:台)

区分 団体名	上 自 動 車 B 1 以 上	普 通 消 防 ポ ン プ	水 槽 付 消 防 ポ ン プ	指 揮 車	小型動力ポンプ			広 報 車	搬 送 機 材	水 槽 車	そ の 他
					付 積 載 車	し 車 て 両 い に 積 載 も の	手 引 動 力 ポ ン プ				
県計	172	2	38	1,219	222	5	7	2	1	15	
広島市	32	0	0	124	30	0	0	0	0	0	
呉市	0	0	1	135	3	0	1	0	0	2	
竹原市	0	0	1	27	2	0	0	0	0	0	
三原市	7	0	0	51	55	0	2	0	0	0	
尾道市	4	0	5	123	12	0	0	1	0	3	
福山市	59	0	6	111	2	0	1	0	0	2	
府中市	9	0	1	35	1	0	1	0	0	0	
三次市	8	0	1	121	2	0	1	1	0	0	
庄原市	4	0	0	96	59	0	0	0	0	4	
大竹市	1	0	1	24	0	0	0	0	0	2	
東広島市	8	0	1	62	22	0	0	0	0	0	
廿日市市	5	0	2	45	0	5	0	0	0	0	
安芸高田市	4	2	6	45	14	0	0	0	1	0	
江田島市	9	0	1	28	0	0	0	0	0	0	
府中町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
海田町	0	0	0	8	3	0	0	0	0	0	
熊野町	0	0	0	11	1	0	1	0	0	0	
坂町	1	0	0	12	5	0	0	0	0	0	
安芸太田町	3	0	4	32	1	0	0	0	0	0	
北広島町	3	0	0	40	0	0	0	0	0	2	
大崎上島町	0	0	0	26	7	0	0	0	0	0	
世羅町	3	0	3	42	0	0	0	0	0	0	
神石高原町	9	0	4	21	3	0	0	0	0	0	

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(令和5年4月1日現在)

	合 計	消 火 栓			防 火 水 槽																井 戸		
		計	公 設	私 設	計	100m ³ 以上				小 計	防 火 水 槽 の う ち 公 設				小 計	防 火 水 槽 の う ち 私 設				計	公 設	私 設	
						100m ³ 以上	60m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満		100m ³ 以上	60m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満		100m ³ 以上	60m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満				
合計	72,112	60,404	58,489	1,915	11,501	356	498	8,514	2,133	9,280	112	231	7,585	1,352	2,221	244	267	929	781	207	18	189	
広島市	29,801	27,592	26,916	676	2,209	154	185	1,682	188	1,448	33	28	1,315	72	761	121	157	367	116	—	—	—	
呉市	5,533	4,831	4,631	200	702	40	66	487	109	481	5	46	370	60	221	35	20	117	49	—	—	—	
竹原市	538	361	353	8	172	5	4	21	142	148	3	2	11	132	24	2	2	10	10	5	1	4	
三原市	1,722	1,015	1,015	—	695	18	23	551	103	573	6	16	489	62	122	12	7	62	41	12	1	11	
尾道市	4,004	3,530	3,416	114	474	16	6	353	99	378	2	4	306	66	96	14	2	47	33	—	—	—	
福山市	9,380	8,271	7,578	693	1,081	39	61	816	165	869	22	34	711	102	212	17	27	105	63	28	16	12	
府中市	1,098	741	740	1	357	—	5	297	55	352	—	3	294	55	5	—	2	3	—	—	—	—	
三次市	2,294	1,439	1,439	—	855	5	—	659	191	815	—	—	634	181	40	5	—	25	10	—	—	—	
庄原市	1,662	1,029	1,029	—	633	3	18	457	155	621	2	17	454	148	12	1	1	3	7	—	—	—	
大竹市	848	814	746	68	34	1	2	30	1	32	—	2	29	1	2	1	—	1	—	—	—	—	
東広島市	5,353	4,478	4,449	29	875	18	26	714	117	755	7	20	638	90	120	11	6	76	27	—	—	—	
廿日市市	2,353	1,860	1,832	28	491	22	19	440	10	473	19	16	428	10	18	3	3	12	—	2	—	2	
安芸高田市	646	147	147	—	499	5	3	398	93	472	4	3	391	74	27	1	—	7	19	—	—	—	
江田島市	791	528	528	—	263	9	19	127	108	224	4	13	118	89	39	5	6	9	19	—	—	—	
府中町	1,183	1,110	1,084	26	73	5	8	54	6	36	—	—	33	3	37	5	8	21	3	—	—	—	
海田町	822	622	609	13	64	4	8	37	15	32	—	—	27	5	32	4	8	10	10	136	—	136	
熊野町	518	445	438	7	73	—	4	67	2	57	—	—	57	—	16	—	4	10	2	—	—	—	
坂町	595	509	508	1	86	4	13	66	3	48	1	1	46	—	38	3	12	20	3	—	—	—	
安芸太田町	442	189	183	6	253	—	—	159	94	166	—	—	153	13	87	—	—	6	81	—	—	—	
北広島町	821	423	381	42	398	—	—	211	187	245	—	—	206	39	153	—	—	5	148	—	—	—	
大崎上島町	271	114	111	3	156	2	2	136	16	149	1	1	133	14	7	1	1	3	2	1	—	1	
世羅町	649	208	208	—	418	—	—	344	74	416	—	—	343	73	2	—	—	1	1	23	—	23	
神石高原町	788	148	148	—	640	6	26	408	200	490	3	25	399	63	150	3	1	9	137	—	—	—	

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(令和5年4月1日現在)

	その他						
	計	河川・溝等	海・湖	プ ー ル	濠・池等	下水道	その他
合計	8,315	4,486	568	786	2,115	—	360
広島市	921	584	43	261	33	—	—
呉市	539	50	230	50	3	—	206
竹原市	122	10	67	14	31	—	—
三原市	370	174	—	30	142	—	24
尾道市	554	72	71	36	353	—	22
福山市	675	140	25	128	382	—	—
府中市	173	130	—	16	27	—	—
三次市	534	496	—	38	—	—	—
庄原市	874	836	—	38	—	—	—
大竹市	24	9	7	3	5	—	—
東広島市	1,763	970	—	40	722	—	31
廿日市市	433	330	75	22	5	—	1
安芸高田市	371	285	—	22	64	—	—
江田島市	89	2	42	5	40	—	—
府中町	7	—	—	7	—	—	—
海田町	20	9	2	9	—	—	—
熊野町	59	15	—	6	38	—	—
坂町	4	—	—	4	—	—	—
安芸太田町	80	71	—	7	2	—	—
北広島町	141	91	—	12	38	—	—
大崎上島町	119	1	6	4	61	—	47
世羅町	156	68	—	16	72	—	—
神石高原町	287	143	—	18	97	—	29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(令和5年4月1日現在)

区分 消防本部名	計 (k l) (ア) ~ (オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k l)		合成界面 活性剤 (k l) (ウ)	水成膜泡 消火薬剤 (k l) (エ)	水溶性液体 用 泡消火薬剤 (耐アル コール用) (k l) (オ)
		3%型 (ア)	6%型 (イ)			
県計	69.78	26.22	0.00	22.63	14.93	6.00
広島市	6.75	—	—	2.03	—	4.72
呉市	3.96	—	—	1.68	2.28	—
三原市	4.56	—	—	1.03	3.53	—
尾道市	4.06	0.12	—	3.90	0.04	—
大竹市	15.10	15.10	—	—	—	—
東広島市	3.35	—	—	2.91	0.36	0.08
廿日市市	0.80	—	—	0.60	0.20	—
安芸高田市	1.20	—	—	—	1.20	—
江田島市	16.80	10.00	—	—	6.80	—
府中町	0.30	—	—	0.30	—	—
北広島町	0.86	0.10	—	0.76	—	—
備北地区消防組合	1.70	0.90	—	0.28	0.52	—
福山地区消防組合	10.34	—	—	9.14	—	1.20